

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

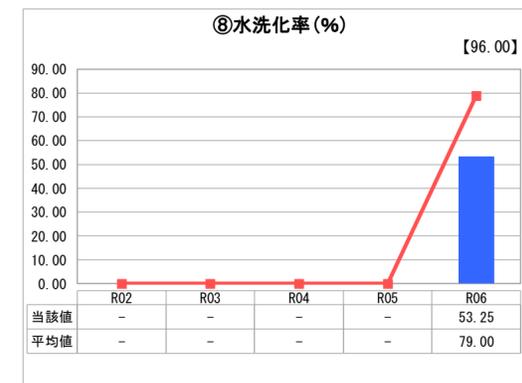
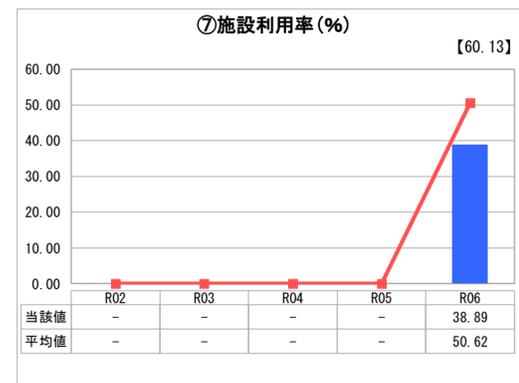
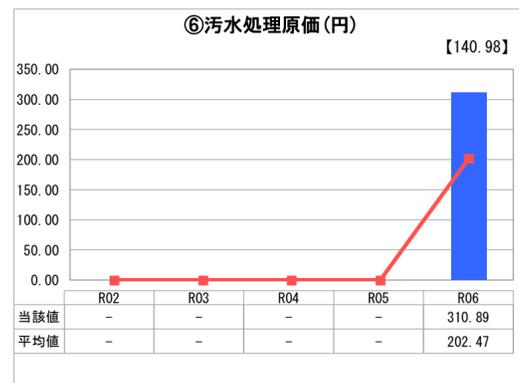
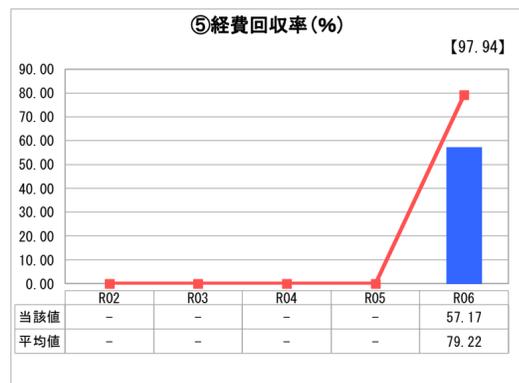
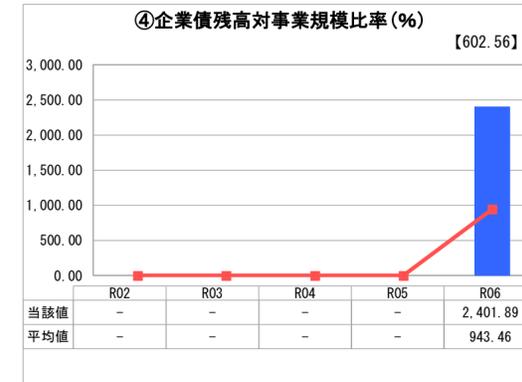
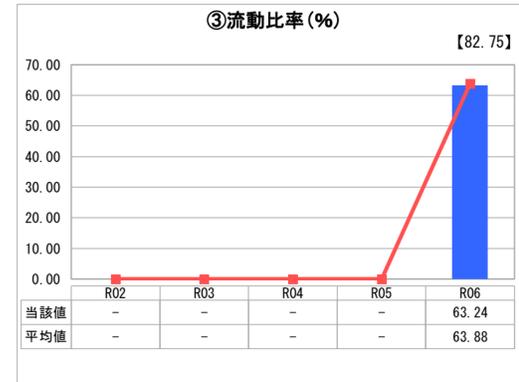
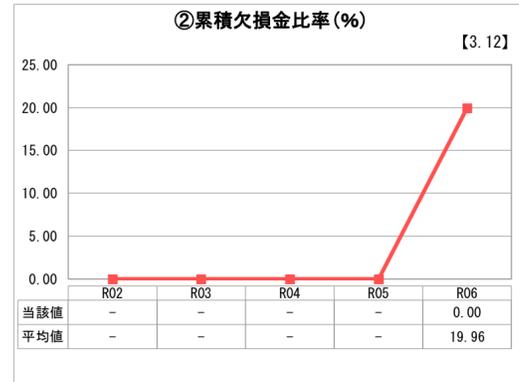
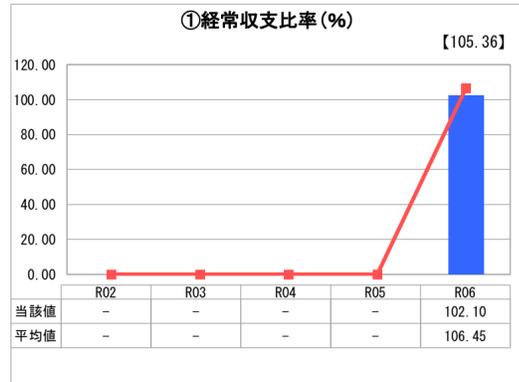
岐阜県 神戸町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	56.28	91.70	91.75	3,300

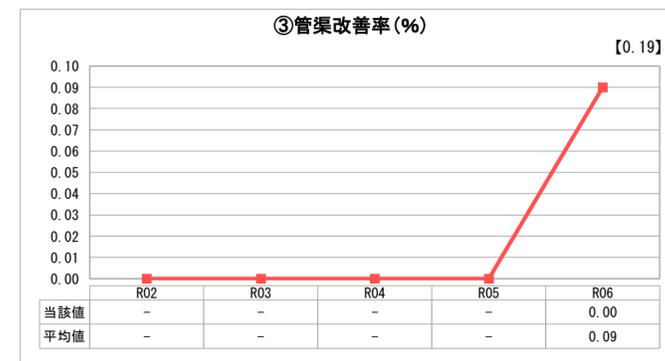
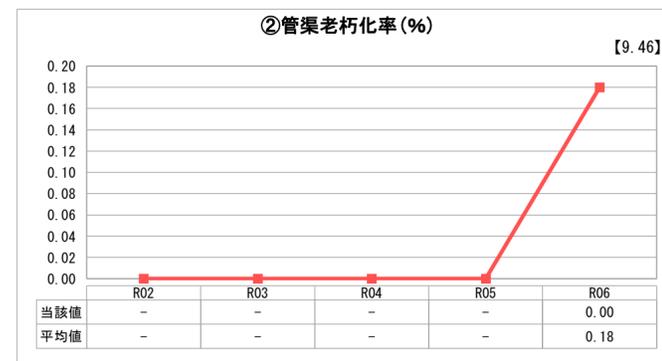
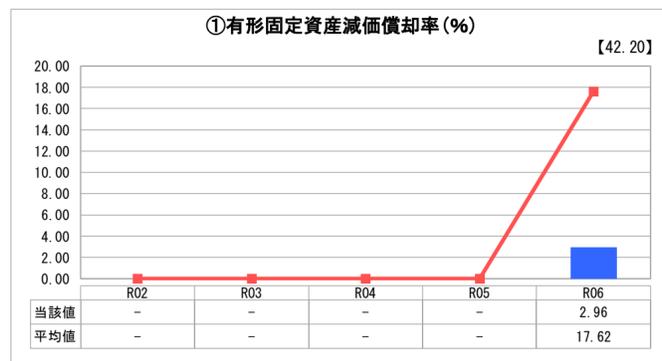
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
18,210	18.78	969.65
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
16,595	5.80	2,861.21

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

本町の下水道事業は、平成13年8月31日の事業開始以来整備を進め、また令和6年4月からは地方公営企業法の財務適用を実施し、経営状況などについて明白化されるようになった。  
令和6年度の経費回収率が全国平均値より低く、汚水処理原価は同値より高い数値となっているのは、決算統計帳票にての長期前受金額の誤値によるもので、本来値に修正した場合、経費回収率は100%以上、汚水処理原価は約155円となり、いずれも類団平均を上回る数値となっている。  
企業債残高対象事業規模比率は、終末処理場の増設を平成24年度に実施したため高い比率となっているが、面整備は令和9年度概成予定であり、かつ老朽化施設もないことから、今後の企業債残高は徐々に減少していく見込である。  
施設利用率は類団平均よりかなり低いが、水洗化率の低さが大きな要因と考えられる。管渠が整備途上であり、かつ整備間もない区域が多い中、合併浄化槽の整備が既に済んでおり、高齢者単身や高齢世帯が多いことが原因と考えられる。下水道接続世帯は増えており、水洗化率の増加と併せて施設利用率の改善を図る必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

当町の施設は整備時期が新しく、現時点で耐用年数を超えて使用している施設はない。

## 全体総括

令和6年4月から地方公営企業法を一部適用し、財務、経営状況が明白化されたこととなった。施設利用率が低いことは、施設のスペックに余裕があるということになるが、現在、近隣自治体の一部の汚水を本町の処理場にて受け入れる形で、事業の広域化が進捗中である。  
高齢者が多く水洗化工事に消極的であることが課題だが、水洗化率の向上と収入の増加、一層の経営効率化を図り、健全で持続可能な事業運営のため、今後も努力を続けていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。